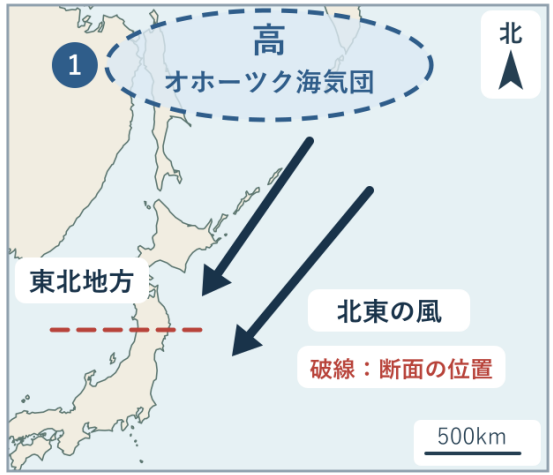
夏の東北に冷たい風がふくわけ（やませ）

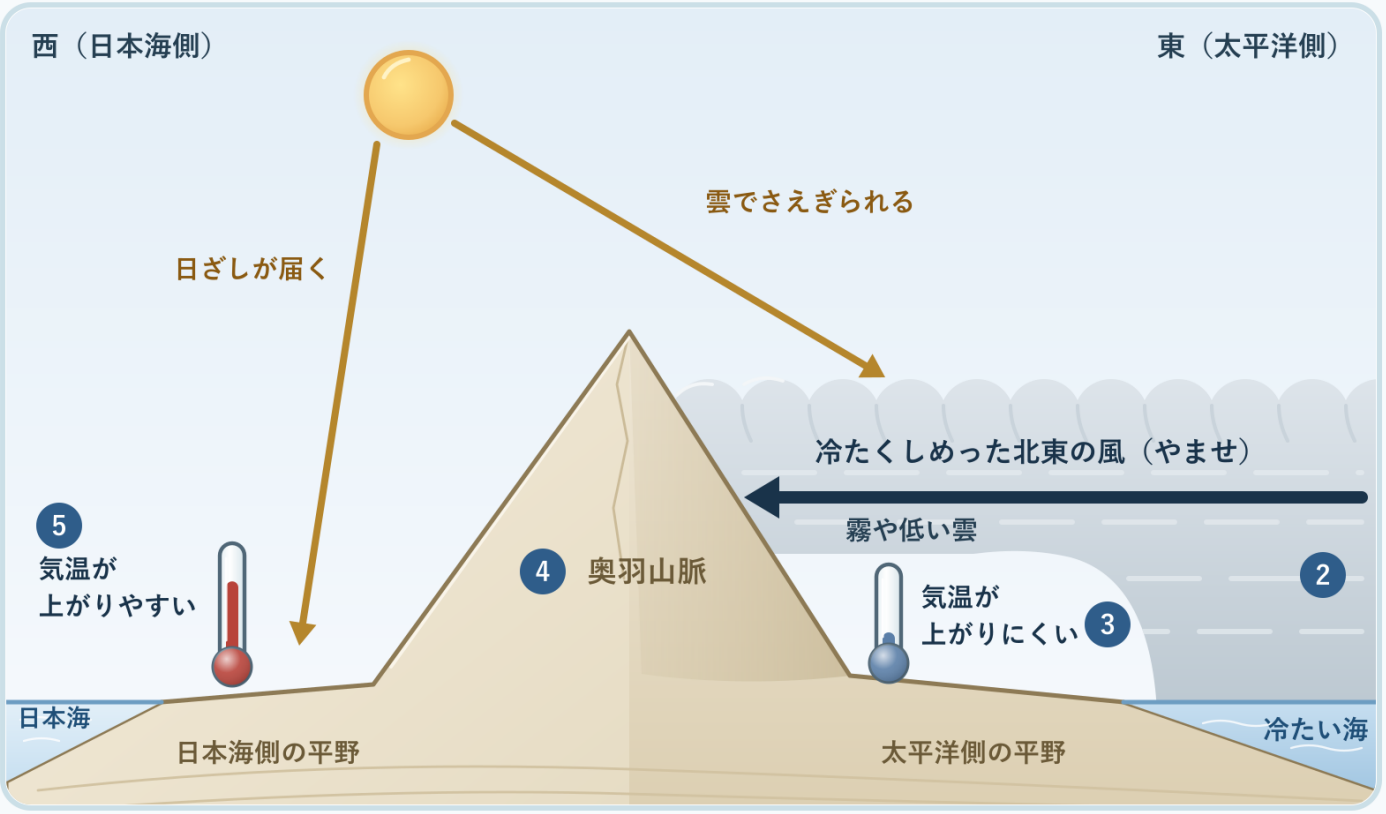
発展：やませ

夏なのに、東北地方の太平洋側で気温が上がらない日が続くのはなぜだろう



1. オホーツク海気団：冷たくしめった空気のかたまり。ここから風がふく。
2. 冷たい海の上を通り、霧や低い雲ができる。
3. 太平洋側：雲におおわれ、日ざしが届きにくく、気温が上がりにくい。
4. 奥羽山脈：低い雲をさえぎる。
5. 日本海側：晴れて、気温が上がりやすい。

やませ：夏に東北地方の太平洋側へふく、冷たくしめった北東の風。



夏の低い気温と日照不足が続くと

稲の育ちに影響が出て、実りが少なくなることがある（冷害）。地理で学ぶ東北地方の農業やくらしともつながる。



※ 断面は東西に切った模式で、風の東西の向きを示す。高さは強調した。いつも起こるわけではない。